

日本海沿岸地域の郷土料理

～積丹町美国および八雲町熊石を事例として～

- ◇講師 森 雅 人 氏 (もり まさと)
◇日時 平成27年11月24日(火) 午後2時～4時
◇会場 かでる2・7ビル7階 710会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目)

《要 旨》

食文化には生活者の体験や五感に基づいた地域のイメージが焼き付いています。積丹町美国地区および八雲町熊石地区の食文化調査を踏まえて、伝統的食文化の維持・継承に影響を与えた「社会的要因」を探っていきます。この分析を通して、食文化を事例とした地域振興の方向性や現代的意義を考えていきます。

《プロフィール》

- ・昭和32年生まれ
- ・昭和58年3月 駒澤大学大学院人文社会研究科修士課程社会学専攻修了
- ・平成4年4月 静修短期大学(現、札幌国際大学短期大学部)専任講師
- ・平成15年4月 札幌国際大学観光学部 教授
- ・平成24年4月 札幌大谷大学社会学部地域社会学科 教授(現在に至る)

《主な著書》 ・「地域社会における馬頭観音信仰の持続性に関する社会学的アプローチ」(日本石仏協会『日本の石仏』No.155)青娥書房・「北海道の民俗宗教に関する一考察―道南地域における稲荷信仰の拠点形成を中心として―」(櫻井徳太郎編著『シャーマニズムとその周辺』)(株)第一書房・『まつりと民俗芸能』北の生活文庫9、北海道。他

- 受講料 700円(保護協会会員500円)
申込方法 電話・FAX・メールで事前申込が必要
定員90名(定員になり次第締切)
申込先 北海道文化財保護協会事務局
電話・FAX 011-271-4220
Eメール bunho@abelia.ocn.ne.jp
主催 北海道文化財保護協会

